

発行 肱川村役場  
1959.7.20 編集 肱川村教育委員会

## 六月定例村議会

六月二十六日及七月三日定例村議会を開いて次の議案を可決した。

- 収入役選任について（渡辺時徳氏再選）
- 村吏員定数条例の一部改正について（職員一名増員）
- 村税条例の一部改正（免税の額を土地二万円家屋三万円償却資産十五万円と改める）
- 国民健康保険条例の一部改正（四月より七月迄の徴収の特例）

国民健康保険運営協議会委員の選任

- |          |       |       |
|----------|-------|-------|
| 被保険者代表委員 | 萬願寺忠徳 | 亀田 元市 |
| 東 繁太郎    | 堀内 金村 |       |
| 医師代表委員   | 和氣 千秋 | 藤川 守仲 |
| 綾井 草江    | 山田 公義 |       |
| 公益代表委員   | 永田 茂喜 | 岩田慎太郎 |
| 佐久保邦澄    | 東 道雄  |       |

## 大越常雄君が 移住を決心

県下の海外移住希望者は、今年に入り急速に増加し、中でも自分から積極的に移住地の実情を研究しようとする人も増え、今年度は昨年の二倍以上の計画を突破する見込みとなった。

本村でも、県の構想に添って堅実な移住をすゝめて行くよう啓蒙を行っているが、充分な研究の末いよいよ決心する人も出来、移住開始の段階になって来た。

山鳥坂の大越常雄君（家族五

名）は先般より諸資料及墓参のため帰国した知人等によつて現地事情等を研究した末、サンパウロ農拓協の雇用移住に応募、国内に於ける選考に合格し、現在ブラジル国に申請中で、近く合格証書が到着し旅券の交付を受ければ、半年の間いつでも移住できることとなる。

大越君は、渡伯后、サンパウロ近くの日本人農場で四年間果樹、野菜栽培に雇われて働く予定で、当初の一年間は日給制であるが、二年以降は割のよい分益農に移れ、こゝで言葉及現地事情に馴れ乍ら資本を蓄積して後自立することになる。

同君は当初自営開拓を志していたが、将来を考へ少しも早

く言葉と現地事情に馴れたいと苦勞覚悟で都市近くの雇用移住に切替えたもので、ブラジルへ住むための試験を受ける気持で当初は他人の農場で充分勉強すると強い決意をみせている。

このことについては同君の知人「約六〇〇町歩のコーヒーを栽培している」も大いに賛同し、激励を受けている。

移住者が成功するのも成功しないのも雇用時の努力次第と言われるが、よく言われるに「一人の移住者を実現するためには一〇人の希望者と一〇〇人の協力者が要る」と言葉の通り、村民の皆さん全部の理解と援助と同君の頑健な身体と強い決意によつて立派な子孫安住の地を建設して戴きたいものである。

## 本日の出来ごと

- 六月
  - 一日 ボート六艇、大津桑野造船所より到着
  - 五日 観光特別委員会開催 小磯季節保育所の開所式挙行
  - 一六日 妊婦検診（鹿野川地区）
  - 一七日 大洲保健所総務課長来村
  - 一九日 鹿野川湖コース開き準備委員会開催
  - 二一日 観光協会役員会を開く
  - 二二日 大洲農林事務所長、県農業経済課員、新農事業関係で来村
  - 二五日 消防団分団長会、教育委員会を開く

## 県森連木材市売場相場

材当り		肱川林道渡値		7月5日市	
長さ	径寸	す	ぎ	ひのき	まつ
14 尺	40上				22.45
	60上				24.39
	尺上				26.34
13.2尺	15下	36.70	37.35		
	20上	34.76	34.76		
	30上	37.99	38.64		
	40上	30.50	33.45		
	60上	31.50			
10 尺	20下	28.28	28.92		
	30上	29.60	30.97		
	40	31.13	33.45		
7 尺	15下				8.00
	35下				17.50
	40上				21.00
6.6尺	25下	15.32	17.91		
	30上	13.37	14.02		
	60上	25.69	29.58		
3 尺	30上	10.14	14.02		
	20 尺	50上	38.00	34.00	



◎赤痢について 発熱して三八度から四〇度

◎赤痢について お母さんの心得

◎赤痢について 発熱して三八度から四〇度

## 健康を守る運動

- ① 赤痢、疫痢、日本脳炎、小児麻疹などの伝染病をはじめ、食中毒にかかりやすいから皆さん注意しましょう。
- ② 食事前に必ず手を洗いましょう。
- ③ なまものに注意し食べすぎ飲みすぎをやめましょう。
- ④ 夜ふかしや、夜おそく、つめたいものを飲んだり、ねびえをしないこと。
- ⑤ 気分の悪いとき、からだのだるいとき、子供が元気のないうときなど必ず体温をはかりあやしいときにはすぐ医師にみてもらいましょう。
- ⑥ 伝染病の媒介をするハエやカをなくしましょう。
- ⑦ お母さんの心得
- ⑧ 赤痢について
- ⑨ 発熱して三八度から四〇度
- ⑩ 赤痢について
- ⑪ 赤痢について
- ⑫ 赤痢について
- ⑬ 赤痢について
- ⑭ 赤痢について
- ⑮ 赤痢について
- ⑯ 赤痢について
- ⑰ 赤痢について
- ⑱ 赤痢について
- ⑲ 赤痢について
- ⑳ 赤痢について
- ㉑ 赤痢について
- ㉒ 赤痢について
- ㉓ 赤痢について
- ㉔ 赤痢について
- ㉕ 赤痢について
- ㉖ 赤痢について
- ㉗ 赤痢について
- ㉘ 赤痢について
- ㉙ 赤痢について
- ㉚ 赤痢について
- ㉛ 赤痢について
- ㉜ 赤痢について
- ㉝ 赤痢について
- ㉞ 赤痢について
- ㉟ 赤痢について
- ㊱ 赤痢について
- ㊲ 赤痢について
- ㊳ 赤痢について
- ㊴ 赤痢について
- ㊵ 赤痢について
- ㊶ 赤痢について
- ㊷ 赤痢について
- ㊸ 赤痢について
- ㊹ 赤痢について
- ㊺ 赤痢について
- ㊻ 赤痢について
- ㊼ 赤痢について
- ㊽ 赤痢について
- ㊾ 赤痢について
- ㊿ 赤痢について

の高熱となる。

② 腹痛とともに嘔吐や下痢が数回おこる。

③ 便には粘液や血がまじりうみもまじることがある。

④ 法定伝染病の八割は赤痢患者で毎年全国で約一〇万人がこの病にかかっている。

⑤ 赤痢は口から入るので予防には飲食物に注意し手をよく洗うこと。

⑥ 早く医師にかかれば命は助かり全快する。

⑦ 疫痢について（主に赤痢菌が二才から五才までの幼児について脳症をおこすと疫痢になる）

⑧ グツタリして急に元気がなくなる。

⑨ 熱が三九度から四〇度に上るが手足は冷くなる。

⑩ 嘔吐したり腹痛がある、このころまでに医師に見せて手当をすれば助かる。

⑪ ヒキツケたり気が遠くなったりする。

⑫ 発病後一〇時間以内で手当をすれば、死亡率一五%

⑬ それから五時間おけると、死亡率六〇%

⑭ 日本脳炎について

⑮ 急に三九度から四〇度の高熱がでる。

⑯ 意識を失いヒキツケる、この状態が続いてそのまま死ぬものが三〇%

⑰ たとえ助かってもバカになり一生なおらないものが三〇%

⑱ 完全になおるものは僅かに四〇%

⑲ この病気は一〇才以下が多くかかりかたがうつす。

⑳ 帽子をかぶらずに長時間ひなたにいるのはよくない。

